

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 スペースゆう（多機能型 放課後等デイサービス）

公表日 令和 8 年 3 月 31 日

利用児童数 28 名（ 22件 ）

回収数 21 名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21				学習スペース、運動スペース、十分なスペースがある。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	21				きめ細かくみている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	1		2	勉強するところと遊んだり身体を使う場所がきっちり分かれている。	学習スペースと運動スペースの区分や予定表による見通しの提示など、子どもが活動しやすい環境づくりを行っています。今後も子どもの特性や利用状況に応じて、環境設定を柔軟に見直していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20			1		日常的に清掃や環境整備を行い、子どもが安心して過ごせる環境づくりを行っています。今後も保護者の皆様のご意見を参考にしながら、より快適な環境づくりに努めています。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21				苦手なコミュニケーションを少しずつ伸ばしてきている。いつもありがたい。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	21					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21					

適切な支援の提供	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20	1			長期休みには遠出やイベントを開催してくれる。	長期休暇には外出活動やイベントを取り入れるなど、活動が固定化しないよう工夫しています。今後子どもたちの興味や成長に合わせて、多様な活動を計画していきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9	1		11		現在は安全面や運営上の状況も踏まえ、交流機会は限定的となっています。今後は地域行事や外出活動等を通して、地域の子どもたちと関わる機会を少しずつ広げていきたいと考えています。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20			1		個別支援計画については、作成時や更新時に説明を行っていますが、より分かりやすい説明や確認の機会を意識していきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	6		6	コロナ前はあった。家族参加のイベントを考えてはくれている。	コロナ禍以前は保護者向けの研修や交流の機会を実施していました。現在も再開に向けて検討を進めており、今後は保護者が参加できるイベントや情報提供の機会を増やしていきたいと考えています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	21				子どもが少しでもできたことがあると伝えてくれる。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21				職員の方からいつも歩み寄ってくれる。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	5	7	5	コロナ前はあったが、まだ再開できていない。保護者の交流の場が欲しい。	コロナ禍以降、保護者交流の機会は十分に実施できていませんでした。今後は法人主催の親の会や交流イベントなどを通して、保護者同士やきょうだい同士が交流できる機会づくりを検討していきます。

保護者への説明等	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20	1				
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	20		1			通信やLINE、ホームページ等を通して活動の様子や連絡事項を発信しています。今後はより多くの方に情報が伝わるよう、発信方法や周知の仕方についても工夫していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	2		1	マニュアルはあるようだが、見たことがない。訓練はやっているようだ。	事故防止や感染症対応などの各種マニュアルを整備し、訓練も実施しています。今後は保護者の皆様にも内容がより分かりやすく伝わるよう、周知方法について工夫していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19			2		定期的に避難訓練等を実施しています。実施状況については、今後通信やお知らせ等でも分かりやすくお伝えしていきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21					
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	21				いつも安心してのびのび楽しそうに通所している。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	21				ひびほっとできる場は欠かせない。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	21				忙しい中、情報や様子をきめ細やかに伝えてくれる。	